



過程に寄り添う。

未来につながる。

Learning by Doing



桐朋女子中・高等学校

TOHO Girls' Junior and Senior High School — School Guide 2027

この場所から、 未来につながる、 今が始まる。

Learning by Doing一。

実践や経験から自らの体を通して感じ、知識や感性を高める。

これは私たち桐朋女子が、生徒に対しても、
教員に対しても、大切にしている教育方針です。

生徒「から」教員へ、

教員「から」生徒への対話を通して、

挑戦「から」結果へ、そして、

結果「から」成功への過程にしっかり寄り添う。

桐朋女子のパンフレットシンボル「〜」のマークには、

Learning by Doingの、そんな想いが込められているのです。

たとえばそれは、

失敗を恐れずに取り組む姿勢を尊重する教育。

実践を通して、ホンモノに触れる教育。

対話を通じて、過程に寄り添う教育。

過程の中で得た学びを次の挑戦に生かす教育。

前例がないことでも、私たちは果敢に挑戦していきます。

過程から学びを得るLearning by Doingを実践し、

創造力あふれる女性の育成を目指します。

卒業後の未来を見据えた他にない学びを、今ここからはじめる。

今〜未来につながる最高の6年間を。

さあ、あなたも桐朋女子ではじめませんか。

生徒たちの夢や希望を
パンフレットシンボルの
「〜」のプレートに書き出し、
シャドウアートとして
こちらのページで使用。
右のQRコードから
制作過程の動画が見られます。



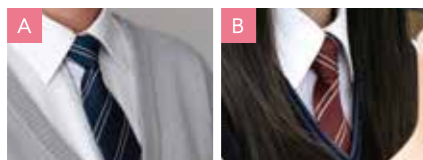
毎日着るものだから、 私たちが本気で考えました。

2022年度発足の議会制服検討班から毎年バトンをつなぎ、遂に完成まで辿り着いた新制服。
「桐朋女子らしさ」を継承しながら、時代に相応しく機能性を兼ね備えたデザインが実現しました。
新たな一歩を踏み出す桐朋女子の象徴として、この制服が長く愛され続けることを願います。



生徒のアイデアから生まれた、 新デザインのネクタイ。

全校生徒を対象にデザインを公募したネクタイです。
42通の応募から10作品が選出、投票で上位2作品が決定。
職員会議での決選投票を経て完成しました。



A.ネクタイ
(ブルー・高校生用)
B.ネクタイ
(赤・中学生用)

制服検討班の委員長を務めた T・Yさん (2026年度卒業)

完全に新しいものを作るのではなく、これまでの制服が持つ「桐朋女子らしさ」を残しながら、時代に合った新しさを取り入れることを意識しました。一番のやりがいは、各学年の意見を一つのデザインへ集約する過程でした。試行錯誤を重ねる時間を通して、「新しい桐朋女子の制服を作っている」という実感を持つことができました。この制服を着る皆さんが「桐朋女子らしさ」を感じ、充実した学校生活を過ごせるように願っています。



唯一無二のデザインで独自性と上品さを両立。

現行の「クロスタイ」と「ダブルジャケット」を継承しながら、
格式の高い襟の形である「ショールカラー」で、すっきりと品のあるデザインへ。
前襟は斜めのカットでスタイリッシュな印象に。
アクセントのパイピングが華やかさを演出しています。



中学冬服
(ブレザー)

高校冬服
(ブレザー)

point

上下を紺色の無地で揃え、
「桐朋女子らしさ」を
表現しました！

スカート

自然に広がるエレガントで
美しいシルエット。

スラックス

ウエストはゴム仕様で
履きやすく、動きやすく。

靴下



ハイソックス(紺)



ミドルソックス
(チャコールグレー)



ベスト
(黒)



生まれ変わった、伝統のクロスタイ

クロスタイは、太さに差をつけて先端を斜めにカット。
夏服にも合うデザインになりました。

夏服

全体をグレーで統一し清楚で上品なデザインへ。
桐朋女子の制服の「新しさ」を担う夏服です。
前立ての中央と袖のパイピングがポイント。
クロスタイをつけて着用します。
夏服のブラウスは生徒の意見を
大きく反映させたアイテムです。

point

スカートはグレーの
テープがアクセント。
新しい「桐朋女子らしさ」を
演出。

キュロット

見た目はプリーツスカートですが、
実は股の分かれたキュロットスカート。
動きやすさと防犯性を兼ね備えています。



夏服(ベスト)

夏服(ブラウス)

point

夏服は
チャコールグレーの
無地の生地を
採用しました。

サマーカーディガン

生徒のアイデアから生まれた
冷房対策のカーディガンです。

ポロシャツ

2026年度から先行導入の
ポロシャツは紺色と
サックスブルーの2色展開です。

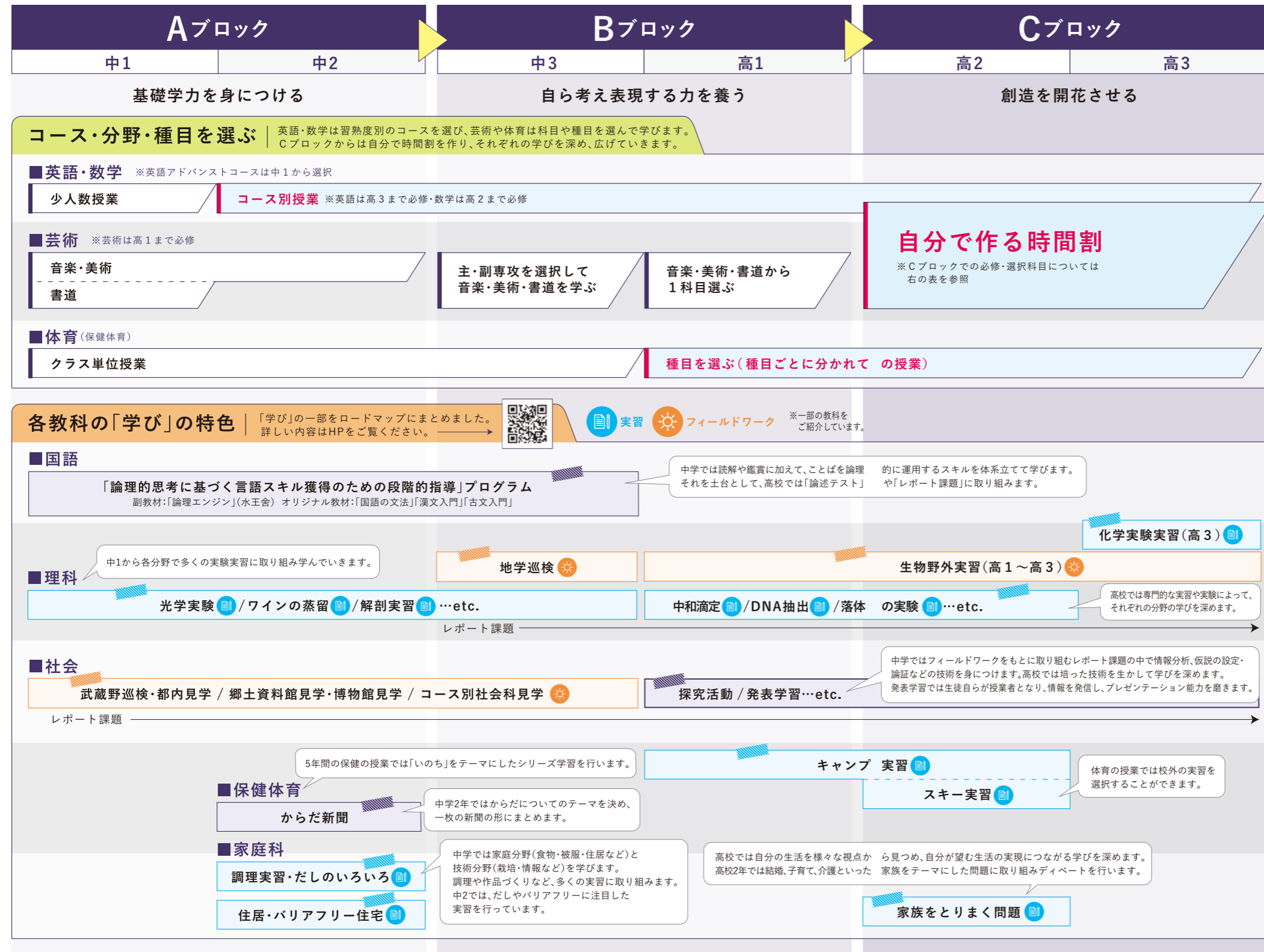


未来を切り拓く「学び」溢れる、桐朋女子の6年間。

内面的に大きな成長を遂げる中学・高校の6年間。
桐朋女子では、中高6年間を3つに分けるブロック制によって、
中学と高校のギャップを埋め、安心して過ごせる体制を整えています。
桐朋女子で過ごす6年間に溢れる、数多くの「学び」。
様々な教科のいくつもの「学び」が積み重なり、
スムーズな中高一貫教育を実現しています。



6年間のロードマップ



自分で作る時間割

□必修 □必修選択 □自由選択

高2					
教科	科目	単位	教科	科目	単位
国語	論理国語α	2	保健体育	体育	2
	論理国語	2		保健	1
	文学国語α	1		キャンプ実習	1
	文学国語	1		スキー実習	1
	国語表現α	2		音楽II	2
	国語表現	2		美術II	2
地歴・公民	古典探究α	2	芸術	書道II	2
	古典探究	2		音楽特講	2
	地理探究	4		素描特講	2
	日本史探究	4		英語コミュニケーションII	5
	世界史探究	4		論理・表現II	2
	地理実習	1		フランス語	2
数学	公共	2	外国語	中国語	2
	数学II	4		Dual Language General Studies	2
理科	数学B	2	家庭	家庭総合	3
	物理基礎	2	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	1
	生物基礎	2		HR	-
	地学基礎	2			
生物野外実習	1				

高3					
教科	科目	単位	教科	科目	単位
国語	論理国語	2	芸術	音楽III	2
	文学国語	2		美術III	2
	国語表現β	2		書道III	2
	国語表現	2		音楽特講	2
	古典探究	3		素描特講	4
地歴・公民	地理探究	2	外国語	西洋美術史特講	2
	日本史探究	4		日本美術史特講	2
	日本史探究γ	4		書道特講	2
	世界史探究	4		音楽演習	2
	世界史探究γ	4		英語コミュニケーションIII	4
	日本史演習	2		論理・表現III	2
	世界史演習	2		論理・表現γ	2
	地理実習	1		High Level English Test Course	2
	倫理	2		英語演習	2
	政治・経済	2		フランス語	2
公共演習	2	中国語	2		
数学	総合社会特講	2	家庭	Dual Language General Studies	2
	数学III	4	家庭総合	1	
	数学C	2	被服	2	
	数学演習	1	食物	2	
理科	物理	4	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	1
	化学	4		HR	-
	生物	4			
	生物基礎	2			
	科学と人間生活	2			
	生物演習	2			
	化学基礎演習	2			
地学基礎演習	2				
保健体育	生物野外実習	1			
	体育	3			
	体育特講	2			

※高2で理科を履修しなかった場合や1科目だけ履修した場合は必修選択となる

日々の学習を積み重ねることで、 社会で活躍できる力を身につける。

中高6年間で段階的に学べるメリットを生かし、教科ごとに工夫を凝らした「特色ある学び」を展開しています。一方通行の単なる座学で終わることのない、生徒一人ひとりが積極的に学ぼうとする学習環境を構築し、将来、社会で広く活躍できる人材を育てます。



詳しい「教科解説」はこちらへ



Japanese	
国語	探究心・知性に支えられたホンモノの読解力を養います。
<p>文章を読むこと、それは文字を介して他者と知を交流させることです。授業では、上代から近現代までおよそ1300年の間に書かれた文章を扱います。それらを読むためには、分野を問わない豊かな知性が必要です。そして知性を身につけるための貪欲な知的探究心が求められます。知らなくて良いことなんて何一つありません。さあ、一緒に知の森への探検へと出かけましょう。</p>	

Math	
数学	基礎から段階的に数学的リテラシーを鍛えます。
<p>中学1、2年では、基礎学力の定着に重点を置き、クラスを分割した授業を展開。単元ごとのテストやテスト直しノートを活用した振り返りを通して、生徒一人ひとりの取り組みや課題を確認、共有し、より良い学習方法を見つけていきます。日々、生徒への声かけを行いながら指導をしています。</p>	

Social Studies	
社会	興味のある現場を見学してレポートにまとめます。
<p>各学年の授業内容に応じて社会見学を実施しています。特に中学3年では、「裁判傍聴」「ユニセフ見学」など6つの見学コースから自分自身が興味関心のあるコースを選択。見学後は、実際に見たことや本などで調べたことをもとに自分の考えをまとめ、レポートも作成します。</p>	

Science	
理科	体験を通じて「本物」の自然現象を理解します。
<p>自然現象を理解するには本物に触れることが重要です。そのために実験・観察実習を多く取り入れ、科学的に探究しながら授業を進めています。生徒たちは体験を通して、自分自身で思考・考察し、発見や理解を重ね、そして何よりも「本物」を感じ、理解することができるのです。</p>	

Foreign Language	
外国語	基礎から発展まで段階的に学んで英語力を伸ばします。
<p>最初は基礎的な英語の表現を学ぶことから始めますが、教科書の学習だけでなく、自己紹介や将来の夢などのスピーチを行うなど、実際に英語を使う機会が多いのが特色です。英単語の学習や音読を習慣化させて英語学習の土台を作りながら、様々な発展的表現を学び、英語力を伸ばしていきます。</p>	

Health and Physical Education	
保健体育	「生涯体育」へとつながる教育を目指します。
<p>中学では様々な種目を体験し、多くの技能・ルールを学びます。個人種目では、個別に課題や到達目標を設定し、種目終了時までにご自分で上達できたかを評価。また団体種目では、グループ学習を通じてお互いが協力し合い、作戦を立てたり技術向上につなげたりなど、仲間意識も高めます。</p>	

Art	
芸術	芸術を広く学びつつ、自分の興味関心を深めます。
<p>芸術科は「音楽」「美術」「書道」から構成されています。中学1、2年ではそれぞれの基礎を学びながら、様々な表現方法に触れていきます。そして中学3年では興味に応じて、主専攻と副専攻に分けて学び、高校1年で1科目のみを選ぶ「必修選択」へとつなげます。</p>	

Home Economics	
家庭	生活を創る、人生を創る。その大切さを学びます。
<p>調理実習では基本的な調理や和洋食の比較を、被服実習ではお弁当やエプロン製作などを行い、生活に必要な技術を身につけます。また、高校では自立を意識し、住宅の探し方、家族法などについて学びます。ライフイベントに関わるテーマでのディベートも行います。いろいろな視点からのごとを捉え、選択肢の幅を広げていきます。</p>	

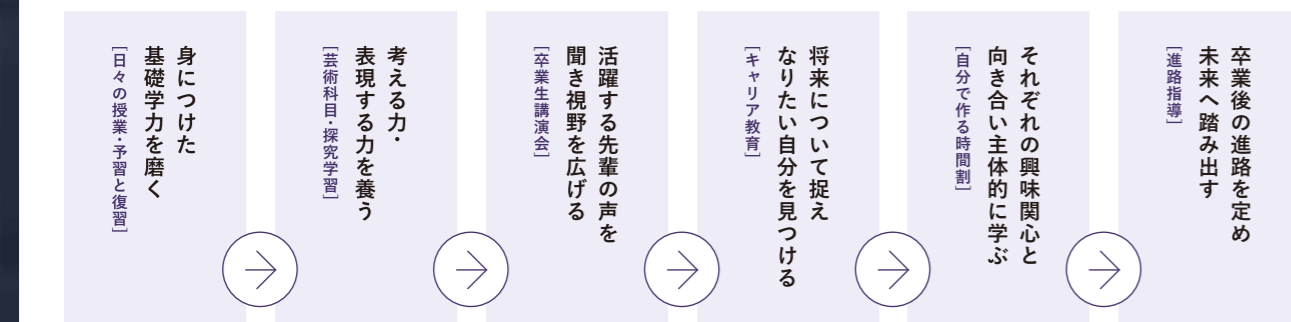
情報	「情報」があふれる現代社会に必要な「情報の見方」「情報の活用の仕方」「情報に接する場合に注意しなければならないこと」などを学び、情報を「手に入れる」「分析する」「発信する」ためのスキルを身につけます。
-----------	--

道徳	桐朋女子の「道徳」では、教科書にある様々なテーマを、それを扱うのに最も適したタイミングで学習していきます。「考え、議論する道徳」と言われているように、一人ひとりが文章を読み理解し、それぞれが意見や思いを表現し合い、他者と考えを共有することにより、物事を多面的・多角的にとらえ、よりよい行動につなげていく力を養う、それが「道徳」の時間です。
-----------	---

総合的学習	中学では「総合的な学習の時間」、高校では「総合的な探究の時間」が毎週1時間、時間割に組み込まれていますが、学校生活で経験する合宿や行事も、すべてが「学びの場」と考えています。Bブロックでは、探究に必要なスキルを学び、自らの興味・関心に応じてテーマ・プロジェクトを設定し、探究活動「T-Project」を進めていきます。
--------------	---

高校生へのステップアップ。 学びも、サポートも、進化を続ける。

卒業後の未来を見据えて、確かな知識と豊かな経験を届ける。
桐朋女子の学びとサポートは、あなたの歩みとともに変わり続けます。



高入生 Voice



R・Mさん

苦手も得意に変わるから、新しい自分になるための挑戦が日々できると感じています。

学校パンフレットを読んだ時に温かい雰囲気がある学校だなと感じ、学校説明会を訪れたのが入学のきっかけです。中学では数学が苦手だったのですが、先生方がわかりやすく面白い授業をしてくれて、やさしく質問に答えてくれるので、今では数学が一番得意な教科になりました。さらに色々なことに挑戦できる環境がととのっているのが、桐朋女子の特徴のひとつ。私は部活動で学んでいる茶道を極め、日本の伝統を世界に伝える架け橋になりたいと思っています。そこで、2週間のオーストラリア留学制度を使ってホームステイをしながら現地の学校に通学しました。来年も約2ヶ月間ニュージーランドに留学し、英語力だけでなく文化の違いも学びたいと思っています。自分の興味を広げられるプログラムがたくさんあるので、将来の夢を叶えるために、これからも桐朋女子で日々学びながら大きく成長していきたいです。

進路に合わせて、 学びをカスタマイズ。

文系・理系・美術系…進みたい未来次第で、
学びたいことも変わるはず。
桐朋女子では、進路に合わせた時間割をデザインします。
学びと夢のつながりができると、
自然とモチベーションが上がり好循環が生まれます。



2026年度卒業 T・Aさん

理工学への関心を抱き京大へ。
研究で叶えたい、社会への貢献。

幼い頃に通った理科教室、高2の時に参加した大学の研究プログラムがきっかけで、研究者を多く輩出する京都大学への進学を決意しました。受験に向けて「自分で作る時間割」を活用しながら物理・化学の勉強へ注力。高3の後期では多くの自習時間を確保しました。特色入試の準備中、志望理由の言語化に苦戦した時は、先生方が様々な角度から問いを投げ掛けてくださり、自身の夢と目標を捉え直し整理することができました。桐朋女子の最大の魅力は、個性を尊重しながら互いを高め合う一体感です。この場所で得た学びを糧に、将来は理工学の研究を通して人工臓器や人工骨の開発へ貢献したいと思います。

勉強GOODS 100均の細かい付箋。
粘着力がいい感じでした！

時間割イメージ ▶ ブランク

理系の進路を目指す高3生徒の時間割

	月	火	水	木	金	土
	SHR					
1時限	英語	論理・表現Ⅲ	総合 家庭	国語 論理	国語 文学	英語
2時限	国語 論理	論理・表現Ⅲ	国語 文学	英語	英語	体育
3時限			数学Ⅲ	数学C	物理	化学
4時限	物理	体育				
	昼休み					
5時限	公共演習	化学	探究の時間	数学演習	数学Ⅲ	
6時限			HR			



2026年度卒業 Y・Bさん

言語学・文化人類学への好奇心。
外語大で飛び込む未知の世界。

中2で参加した「異文化サマーキャンプ」で多言語に触れ、日本史に登場する地名や民族とのつながりを知り、日本語の形成への興味や言語学・文化人類学への関心が芽生えました。受験勉強では英語に注力し、隙間時間でニュースをリスニングする他、語学へのモチベーションを高めるため中国語の授業も選択。「自分で作る時間割」では、苦手な数学の時間を取り入れました。レポート課題で培った、自ら問いを立て文献に基づき考察する力は、受験勉強に限らず日々の生活の中でも役立っています。将来は大学院へ進学し、ツングース諸語の記録や継承、そして祖語の再構を目指して研究に取り組みたいです。

勉強GOODS 東京外国語大学の
シャーペンを使っていました！

文系の進路を目指す高3生徒の時間割

	月	火	水	木	金	土
	SHR					
1時限	英語	論理・表現Ⅲ	総合 家庭	国語 論理	国語 文学	英語
2時限	国語 論理	論理・表現Ⅲ	国語 文学	英語	英語	体育
3時限	世界史探究	体育	国語 表現	英語 演習	世界史探究	
4時限						
	昼休み					
5時限	体育特講	世界史演習	探究の時間	High Level English Test Course	食物	
6時限			HR			



2026年度卒業 H・Mさん

東京藝大で映像美術への憧れを形に。
視野を広げた桐朋女子の学び。

社会と美術の連動を読み解く世界史など、教科間を跨ぐ高次元の学びで興味関心が広がりました。受験期は東京藝術大学合格のため実技の他、美術に関する海外ニュースを読む対策も。一方「DLGs」など桐朋女子ならではの授業、受験では求められない油絵の授業も選択しました。「自分で作る時間割」で自習時間を調整できるので、高校でしかできない経験、桐朋女子でしかできない学びを優先することも大切だと思います。進学後は作品制作を続けながら、歴史的な芸術運動に着目し美術史を学びたいです。また、映像美術の世界への意欲もあります。世界各地の芸術文化を鑑賞し、視野を広げたいと思います。

勉強GOODS 世界史の資料集。
授業で使う教科書がいちばん大切！

美術系の進路を目指す高3生徒の時間割

	月	火	水	木	金	土
	SHR					
1時限	英語	西洋美術史 特講	総合 家庭	国語 文学	英語	英語
2時限			国語 文学	英語	英語	体育
3時限	世界史探究	体育	被服	美術Ⅲ	世界史探究	素描特講
4時限						
	昼休み					
5時限	体育特講	素描特講	探究の時間	日本美術史 特講	中国語B	
6時限			HR			

理想の未来を目指して、 一人ひとりに寄り添う進路指導。

桐朋女子では、進路指導プログラムと幅広いキャリア教育を通して、卒業後の人生を主体的に切り拓く人を育成します。受験学力の錬成や大学・職業の選択指導だけでなく、創造力、そして総合的な人間力が、変化の著しいこれからの社会を生きる力につながるでしょう。



Aブロック 基礎学力を身につけ、多角的な視野を養う

英語・数学・国語を中心とした日々の学習の積み重ねと、定期的な学力推移調査による振り返りによって、基礎学力の定着を目指します。また、社会や理科、芸術等の科目では、系統学習と探究学習をバランスよく取り入れ、知識・教養を身につけながら、興味関心の幅を広げていきます。



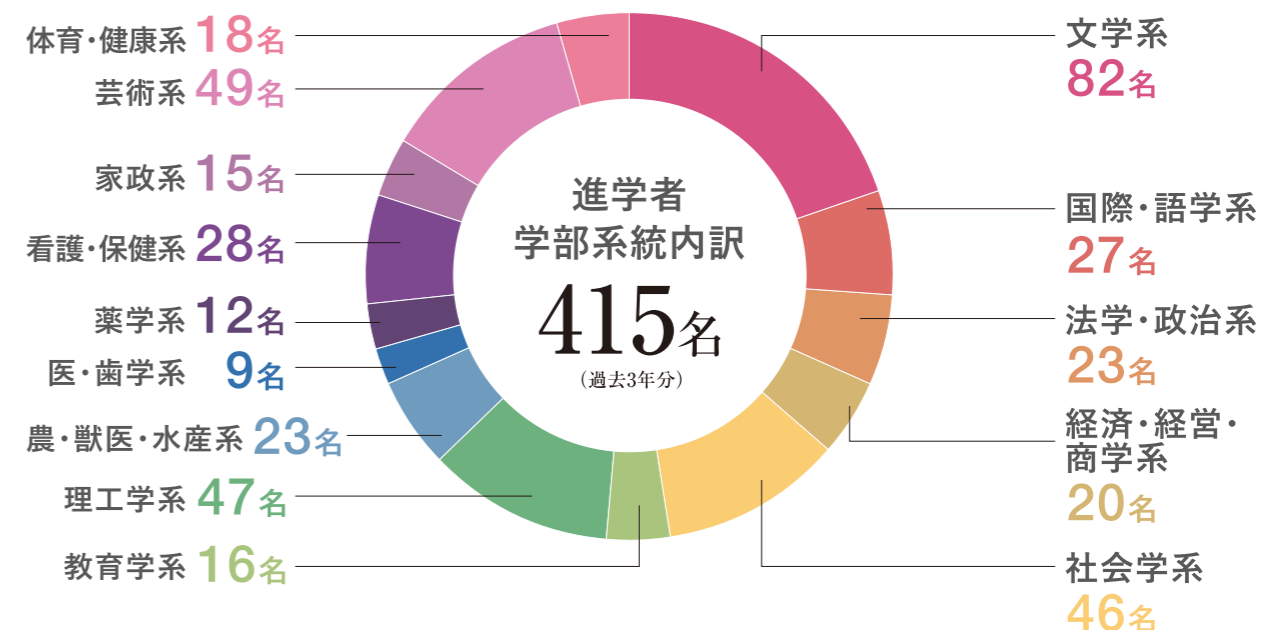
Bブロック 広い世界に目を向け、自己の適性を知る

卒業生による講演会、職業理解セミナー、大学調べ等多くの進路探究企画を通して、進路についての考えを深めていきます。また、進路適性検査から、自分の興味関心がどこにあるのかを探ります。学力推移調査、スタディサポート、進研模試により、定期的に学力の伸びを確認していきます。



Cブロック 将来の方向性を定め、それぞれの学びを深める

卒業生による講演会や大学の出張講義、大学説明会等を通して、具体的な進路について考えます。スタディサポートや外部模試、表現サポート、長期休暇中の受験対策講座により、高校での基礎学力及び受験に向けた学力を形成していきます。高校3年では、進路希望調査や面談を行い、個々に進路をつめていきます。また、共通テスト模試や記述模試、共通テストの模擬体験等、大学入試に備えます。



桐朋女子では、すでに多くの卒業生が自分自身で進路を切り拓き、歩みを進めています。

特定医療法人社団研精会 社会福祉法人新樹会 理事長	山田 多佳子さん	29期・青	アナウンサー・DJ	金子 奈緒さん	49期・紫
玉川大学大学院教育学研究科教授	星野 あゆみさん	36期・白	国連職員	大野 慶さん	52期・赤
東京外国語大学大学院 総合国際学研究院教授	吉富 朝子さん	39期・黄	CMディレクター	舟越 響子さん	52期・赤
世界銀行タンザニア事務所 上級保健専門官	鈴木 千穂さん	40期・赤	バリ舞踊家	山室 祥子さん	52期・赤
世界経済フォーラム日本代表 エグゼクティブ コミティーメンバー	江田 麻季子さん	40期・赤	株式会社テレビ朝日アナウンサー	堂 真理子さん	56期・緑
写真家・映画監督	蜷川 実花さん	47期・青	株式会社テレビ朝日アナウンサー	上宮 菜々子さん	56期・緑
慶應義塾大学総合政策学部教授	廣瀬 陽子さん	47期・青	シンガーソングライター・ノンフィクション作家	寺尾 紗穂さん	56期・緑
認定NPO法人ACE代表	岩附 由香さん	49期・紫	演出家	稲葉 賀恵さん	61期・紫

中3	職業レディネス・テスト 校長面接 高校カリキュラム説明会 学力推移調査
高1	進路適性検査 小論文講座 大学説明会 高大連携プログラム 医学部進学セミナー スタディサポート 進研模試 卒業生講演会
高2	大学説明会 小論文講座 高大連携プログラム スタディサポート 進研模試 夢ナビプログラム 医学部進学セミナー 卒業生講演会 春季受験対策講座
高3	進路相談(生徒、保護者) 大学説明会 大学出張講義 夏季受験対策講座 受験補講 外部模試

高大連携

電気通信大学、東京女子大学、日本女子大学、津田塾大学、東京慈恵会医科大学と協定を結んでいます。協定校への訪問や出張授業、大学の科目履修などを通して生徒たちは視野を広げ、大学への学びへとつなげます。また協定校への推薦制度もあります。

OGの声

希望進路を実現する手厚いサポートが魅力です

赤木 舞さん 2018年卒 東京医科大学 医学部
先輩方の講演や校内での大学説明会、添削や個人面談などの多彩なサポートがあり、一人ひとりが希望進路を目指す環境が桐朋女子にはあります。日々学びを深め、患者さんとともに歩む医師を目指します。



桐朋女子での学びが、支えが、 未来への一步を踏み出す原動力に。

すでに未来へと歩みを進めた先輩、
桐朋女子で学ぶ生徒のメッセージを読み解けば、
きっとあなたも桐朋女子で未来へと踏み出す自分の姿が想像できるはず。
一步を踏み出す原動力になる学びやサポートについて、
メッセージをいただきました。



卒業生 M・Tさん
(東京工業大学 理学院化学系 修士課程)
化学の面白さを
教えていただきました。

理科教員 M・Y先生
一緒に化学談義ができて
うれしいです。

Y先生 Tさんが高1と高3のときの担任が私でしたね。
Tさん はい。でも私にとってY先生は、担任の先生というだけでなく、化学の面白さを教えていただいた「化学の先生」としての存在も大きいです。桐朋女子の理科の授業は実験が多く、しかも2~3人の少人数で行うので、誰もが何かしらの役割を担って実験に取り組みました。大学でも数多くの実験を行いました。大学に近い実験量を桐朋女子で経験できたと感じます。
Y先生 春休みと夏休みの「化学実験実習」にも積極的に参加してくれましたね。



Tさん 朝から夕方までずっと実験できる楽しいイベントでした。実験の魅力は、次から次へと疑問が浮かんでくることです。実験する度に「なぜ？」が生まれ、それを実験で実証すると、また新しい「なぜ？」が出てきます。自分で「実験ノート」を作り、疑問点を調べても分からないところは先生に質問し、それをノートにまとめてという作業

を繰り返していました。そのノートは大切に保存して、今でもたまに見返しています。
Y先生 確かにレベルの高い質問をいくつもされた記憶があります(笑)
Tさん 高校では学ぶ範囲が決まっていますが、そこを超える部分は質問しても「大学で勉強してね」で終わってしまうこともあると思います。でもY先生をはじめ桐朋女子の先生方は、その先の世界で学べることまで解説してくださり、それがきっかけで大学でも化学を学びたいと考えようになりました。
Y先生 卒業後、理系に進む生徒は多くないのでうれしかったですね。大学生になってからも交流は続いていて、専門的な化学談義ができるのも教師冥利につきます。それとTさんも高校時代に参加していた「化学実験実習」に実験サポートとして来てくれて、生徒たちの疑問に答えたり、相談に乗ってくれたりするのも助かりました。
Tさん 高校生と一緒に実験や部活、進路についてのお話ができ、私自身も楽しい時間でした。
Y先生 あらためて高校時代のTさんを思い出すと、化学をはじめとした勉強面はもちろんですが、友人も多くて、学校行事にも積極的に取り組んでくれるなど、担任としてとても頼りになる生徒でした。
Tさん 確かに勉強面以外にもY先生には、いろ

いろと相談に乗っていただいたり、日常の些細なことでも笑いかたり、普段から楽しくお話する機会が多かったと思います。進路相談の面談でもあらためて緊張することもなく、「私のことを理解してもらっている」と感じてうれしかったですし、私の友人たちも先生に対して同じように感じていたようです。そうした関係性が続いている卒業生が私を含め多くいるところが、桐朋女子の魅力の1つだと思います。



Y先生 これから先の目標は決まっていますか？
Tさん 現在は海外進学も視野に入れ、新たな環境で勉強に取り組むことを考えています。
Y先生 海外で視野を広げ、さらに成長したTさんとお会いするのが楽しみです。機会があれば、また生徒たちにも話を聞かせてあげてください。
Tさん 私もまた桐朋女子で、先生方や生徒のみなさんといろいろなお話ができるのがとても楽しみです。



在校生 R・Sさん

文武両道でやりたいことを
実現できるところが
桐朋女子の好きなのところですよ。

桐朋女子は自分の個性が生かせる学校だと思います。行事や部活、コンテスト、勉強など、様々なことに挑戦できるので、自分の好きなことに熱中できる場所です。クラスメイト同士も仲がよく、合唱コンクールの時に「学年賞を絶対獲ろう！」と団結して朝からみんなで練習したのはとても記憶に残っています。最後まで受賞できるか不安でしたが、想いをひとつにしてみんなで一生懸命努力した結果、無事に学年賞を受賞できて本当に嬉しかったです。他にも、放課後に図書館やスタディールームで友達と教えあいがら勉強することもあり、勉強面もしっかり取り組める環境だと思います。特に英語の授業は習熟度別でクラス分けがされていて、質問もしやすく生徒一人ひとりのペースで勉強できるのが嬉しいです。将来の目標に向けて、英語の勉強により取り組みながらダンススキルも磨いていきたいと思っています。



在校生 C・Nさん

「何事にも本気で
取り組む」がモットー。
好きなことに熱中して極めるなら
桐朋女子です。

実は叔母も女子高出身で、桐朋女子をすすめられたのがきっかけで入学しました。クラスメイトや先輩方はみんな明るく優しい人ばかりで、自分らしくのびのびとしながら学校生活を楽しんでいます。一番好きな授業は生物。先生がすごく面白いのももちろん、実験もたくさんあって実践できるのがお気に入りです。入学してから最初に実験をした時、「これを仕事にしたい！」と思い、探究活動も生物について調べたり、所属している生物部では菊の花を使った研究をしたりと、気になったことや好きなことをとことん突き詰めています。ぜひ桐朋女子で自分の好きを一緒に探していきたいと思います！

のびのび学べる桐朋女子、 生徒会が案内します！

桐朋女子には充実した施設が揃っています。
生徒会メンバーが、のびのびと学べる自慢の校舎を案内してくれました。
あなたのお気に入りの場所がきっとみつかる！



私たち生徒会が
桐朋女子の校舎を案内します！



「帰国生の眼」という帰国生が
書いた作文集もあいています。

図書館

9万冊をこえる蔵書があるので飽き
ません！また、テスト前の勉強の場
としても人気。資料集めに授業で使
うことも多くあります。



02

01 体育センター

4つの体育室と室内温水プールを備える施
設。体育館を利用する時「さあ、運動しよ
う！」とわくわくします。部活動での使用
も多く、この施設に思い出がたくさん詰
まっている人も多いです。



体を動かす以外に
入学式・卒業式などの
行事にも使われます！



02 ポロニアホール

文化祭では先輩方が作るショーを見
たり、体育祭では結団式を開いたり
と様々な場面で使われています。気が
引き締まる思いがする空間です。「入
学前の説明会などで、初めて入った
桐朋女子の施設がポロニアホール」
なんて思い出も！



02

生徒のみなさんに
聞いてみました！

パン屋さんのお気に入りメニュー 人気ランキングTOP3

- 1 クリームパン ぎゅっしりとつまった濃厚クリームが絶品。
- 2 カレーパン 生地がおいしい！ごろごろ具材。
- 3 メロンパン カリカリ感が堪らない！甘さが最高！

パン紹介
サンドイッチ
野菜やお肉が摂れるバランスの良い昼食です！
(ツナタマサンドは桐朋オリジナル商品！)
野沢菜おやき
鯉のだしがきいた優しい味わい。隠れ人気のお惣菜パンです。



05 購買



04 地学教室



03 理科室

実験室や実習室は全部で7部屋あり
ます。器具や設備も充実しています。
たくさん実験をするので、技術も身
についていきます。実験や観察は楽しい
ので、理科の授業が楽しみです！



03 理科室



食堂の外で各年生の
合奏が聞こえたり、
演劇の練習が
見られます！

イラスト：草刈千優(74期 緑)

生徒の暮らしの毎日を支える

ICT環境

中学1年から高校3年まで、すべての
生徒がタブレット端末を所有し、
普段の授業や課題の作成、部活動
の連絡に至るまで幅広く活用して
います。生徒一人ひとりが自分に
適した運用方法を模索しながら積
極的に活用の幅を広げています。



生徒会活動

生徒会は学校行事の運営をは
じめとして、学校生活における
生徒の自治活動を担っていま
す。定例会はもちろん、生徒会
室に集まって話をするところか
ら新しいアイデアが生み出さ
れることもあります。



スタディールーム・自習室

放課後、中学生を対象に「スタ
ディールーム」を開設してい
ます。英・数・国の先生が付き
添い、課題や自主学習に取り
組みます。高校生には自習室
があり、それぞれ集中して学
習しています。



校長講話

各学年、朝のホームルームで校長
講話を定期的に行います。話題
は、社会問題、学年に関係したこ
と、学校の今昔物語、校長の興味
関心事など多岐にわたります。
講話からヒントを得て自分のこ
ととして考える時間です。



先生やコーチの指導のもと練習に励み、みんなと切磋琢磨して高め合うクラブ活動。
それぞれのクラブに受け継がれる伝統を守りつつ、
学年の枠を超えたチームワークが築かれています。
同じ時間を共有した仲間の存在は、生涯の大きな財産となるでしょう。



バスケットボール部



ソフトボール部



ハンドボール部



バドミントン部



水泳部



ギター部



コンピュータ部



自然科学部天文班



写真部



音楽部音楽班



工芸部



自然科学部化学班



文芸部



美術部



書道部

Sports Clubs 運動部



バレーボール部



陸上競技部



卓球部



剣道部



ダンス部



茶華道部



放送部



ESS



音楽部合唱班



家庭科部



新体操部



硬式テニス部

Student comment | 仲間とともに成長を実感できる場所

陸上競技部 I-Aさん

週5日の活動のほか、夏合宿も実施しています。合宿は一年ごとに自分の成長を確認する場であり、良い記録を出せるように仲間と声を掛け合う雰囲気があります。陸上は常に自分自身と向き合うスポーツです。自分を客観的に見る力は、勉強面においても苦手なところを克服する力につながりました。次の大会でも良い記録を残せるよう仲間と高め合いたいと思います。

Culture Clubs 文化部



演劇部



自然科学部生物班



社会歴史研究部

Student comment | 自分を表現しながら全体の調和を大切に

音楽部音楽班 H・Yさん

オーケストラの一員として演奏したいという思いで入部を決めました。弦楽器・木管・金管・パーカッションと分かれて週5日練習し、夏には合宿もあります。オーケストラでは自分を表現すること以上に全体の調和を意識し一つの作品としてまとめることが大切です。演奏を通して、周りを俯瞰する能力が培われました。ぜひ、音楽班を覗いてみてください！

仲間と協力し、絆を深め、一生の思い出を作る桐朋女子の年間行事。

「こころの健康 からだの健康」というバランスのとれた人材の育成には不可欠です。

全体を見据えて対応する判断力、コミュニケーション力が、年間行事を通して様々な場面で育まれていきます。



入学式



体育祭



オーストラリア研修



生徒総会



ニュージーランド・タム留学プログラム

I.S.C.(異文化サマーキャンプ)

桐朋祭

前期 → 後期

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<ul style="list-style-type: none"> ■入学式(中1・高1) 	<ul style="list-style-type: none"> ■学年活動日 ■生徒総会 ■体育祭 ■生徒面談(高3) 	<ul style="list-style-type: none"> ■テストゾーン ■保護者面談(高3) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ハヶ岳合宿(中2) ■東北研修旅行(中3) ■ニュージーランド・タム留学プログラム(希望者 高2) ■オーケストラ鑑賞会(中1) ■夏季クラブ合宿 	<ul style="list-style-type: none"> ■豪州・シンガポール研修(希望者 高1) ■I.S.C.(異文化サマーキャンプ)(宿泊型 希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> ■実力テスト ■桐朋祭 	<ul style="list-style-type: none"> ■生徒面談(中1～高2) ■保護者面談(中1～高2) ■ハヶ岳合宿(高1) ■カリキュラム説明会(中3～高2) 	<ul style="list-style-type: none"> ■学年活動日 ■生徒会の時間(中1～高2) ■テストゾーン ■オーケストラ鑑賞会(高1) 	<ul style="list-style-type: none"> ■中学ミュージックフェスティバル(中1～中3) ■関西旅行(高2) ■生徒面談(高3) 	<ul style="list-style-type: none"> ■高校生徒会立候補者立会演説(中3・高1・高2) ■百人一首大会(中1～中3) ■実力テスト(中3を除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ■中学生徒会立候補者立会演説(中1・中2) ■テストゾーン(中1～高2) 	<ul style="list-style-type: none"> ■生徒総会(中1～高2) ■終業式(中1～高2) ■生徒面談(中1～高2) ■卒業式(中3・高3) ■春季クラブ合宿



桐朋祭



学年活動日



オーケストラ鑑賞会



関西旅行



百人一首大会



卒業式

仲間と過ごす、 かけがえのない時間



桐朋祭(文化祭)

仲間と作り上げる一生の思い出

延べ5000人以上のお客様が訪れ、毎年多くの団体が発表を行います。
中学ではクラスやクラブでの発表に参加し、
高校では有志によるグループ発表もあります。



Interview 生徒会インタビュー

生徒会執行長 R・Kさん

桐朋女子には、執行部を始め、縁の下の力持ちとして行事や学校生活で活躍している委員会がたくさんあります。勉強や部活動などで忙しい毎日ですが、委員それぞれが積極的に活動に取り組んでいます。生徒会活動を通して学んだことは、やると決めたことを最後までやり抜く力です。生徒主体で話し合い活動の中で苦戦することもあります。試行錯誤を繰り返し、実を結んだときは大きな達成感ややりがいを感じます。生徒会での経験を通して、私の世界はより広く豊かなものになりました。



体育祭

一人ひとりが輝ける成長の場

桐朋女子の中で最も盛り上がる全員参加の行事の一つです。
学年の中の一人ひとりが自分の競技で熱くなるだけでなく、
団結することで成長できる貴重な行事です。



桐朋生の一日

新しい世界へ飛び込む授業の時間、「好き」に熱中できる放課後のクラブ。
先生たちと交わす挨拶、友だちとおしゃべりで輝く笑顔。
桐朋女子で過ごす日々、その様子を覗いてみましょう。

8:50 午前の授業



「わかる」が増えると、
勉強が楽しい!

単元ごとのテストで
一人ひとりの理解度をチェックします。
「苦手」という不安から「わかった!」の喜びへ。
勉強の面白さを知ることが、
主体的に勉強に取り組む習慣へとつながります。

17:00 最終下校



またあした!



中学校では80%以上の生徒がクラブに所属しています。
運動部は体育館やグラウンド、文化部は各教室で、
みんな生き生きとした表情で取り組んでいます。

7:25-8:20 登校



おはよう!

今日も一日がスタート!
授業のこと、クラブ活動のこと、
友だちと話しながら学校へ向かいます。

8:25 SHR



朝のショートホームルーム(SHR)は、
学年ごとに異なる様々なプログラムがあります。
行事に関するお知らせや、校長先生の講話、
生徒会メンバーが各教室のモニターを通じて
情報を伝える「テレビ放送」も!

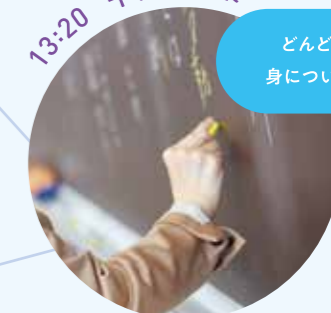
人気のパン、
今日もあるかな?



12:20 昼休み

お弁当を開いて、
友だちとおしゃべりしながらランチタイム。
暖飯器(お弁当を温める器具)を使って、
温かいお弁当が食べられます。
購買部にあるパン屋さんも利用可能です。

13:20 午後の授業



どんどん知識が
身につく感じ。

タブレットPCなどの最新機器を活用した授業も。
自分が調べたことを発表したり、
テーマを決めてディベートしたり。
実験・実習など、
様々な形式の授業があります。

15:30 放課後(クラブ活動)



今週末は大事な試合。
みんなで集中!

桐朋女子の教育は入試から始まる。

桐朋女子の入試形式は様々ですが、

どの入学試験にも、桐朋女子からの「想い」が詰まっています。

その試験の中では、結果だけでなく答えに至った経緯まで評価。

「しっかりと考えているか知りたい」、「一人ひとりと“人”として向き合いたい」、

そして「桐朋女子と一緒に過ごしていく新たな仲間を迎え入れたい」という

「想い」を込めて、入学試験を行っています。



中学入試

1 A入試

- ▶口頭試問：口頭試問準備(約40分)、試問(約15分)
- ▶筆記試験(国語・算数)：国語、算数 各100点(各45分)

●口頭試問

本校での生活に欠かせない「聞く力」「理解する力」「考える力」「粘り強く取り組む力」に光をあてます。試問前に準備室で取り組んだ課題について教員が質問し、考えたこととその理由を説明していただきます。

口頭試問の流れ



▶準備室

約40分
授業を受けます。
授業を受けながら、
いくつかの課題に
取り組みます。



▶試問室

準備室での課題の答えと、
その答えを導き出した
過程を確認します。
また、さらに掘り下げた
質問などを行います。

●筆記試験

国語には記述型問題、算数には途中式を書く問題が含まれ、正解だけでなく考えの道筋や表現力も重視します。

2 英語1科型入試

英語4技能、英語でのコミュニケーション力、意欲や姿勢を評価します。英会話を聞いたイラストを見たり、文章を読んだりしながら問題に取り組み(約30分)、その後別室で試問官と英語で会話をします。

3 論理的思考力&発想力入試

- ▶記述型試験(言語分野・理数分野)：
言語分野、理数分野各100点(各50分)

国語や算数などの教科の枠を超え、様々な角度から出題されます。言語分野と理数分野から構成され、順序立てて考えられるか、既習の内容をもとに発展させられるか、粘り強く取り組めるかなどを評価します。

4 B入試

- ▶筆記試験：2科(国語・算数)：国語、算数各100点(各45分)
4科(国語・算数・社会・理科)：国語、算数各100点(各45分) 社会、理科各50点(各30分)※2科・4科のいずれかを選択

筆記試験を通じて、基本的な学力を確認します。これまでに身につけた知識はもちろん、それを活用する発展問題も含まれます。

5 帰国生対象特別入試

- ▶外国語(英・仏・独)による作文(45分)
- ▶日本語による面接(20分ずつ2種類)

海外に1年以上滞在し、小学校4年生以降に帰国された方が対象です。海外の現地校・国際校での学習、現地の生活への取り組みについて、2種類の面接と外国語による作文を行います。

多様な個性が響き合う、新しい学びの場へ。

桐朋女子では、「一般入試」「推薦入試」の二形式で、高校からの入学生を募集しています。

一般入試を受ける場合、私立の中で本校を第一志望とする場合の「併願優遇制度」を利用できます。

高校入試

1 試験内容

- ▶筆記試験：英語・国語・数学(各50分)
- ▶面接：学習および生活について(受験生のみ 約15分)

- 筆記試験では、中学での学習が身につけているかどうかを確認します。
- 面接では、「頑張ってきたこと」「頑張りたいこと」についての会話を通して、学ぶ意欲や自分の言葉で伝える表現力を確かめます。

2 推薦入試

- ▶面接：学習および生活について(受験生のみ 約20分)

出願資格

- 本校のモットーである「こころの健康・からだの健康」の意義をよく理解し実践できる生徒。
- 知的好奇心にあふれ、自ら積極的に学習に取り組むことのできる生徒。
- クラブ活動・生徒会活動・ホームルーム活動・学校行事等に積極的に取り組み、本校の教育活動に良い刺激を与えてくれる生徒。
- 学力・人物・健康状態※において、中学校長が責任をもって推薦できる生徒。

※成績や出欠の状況等についての詳細は、募集要項をご参照ください

高校入試

- ・一般入試
- ・帰国生入試
- ・推薦入試
- ・帰国推薦入試



詳細はこちら

転編入試

- ・4月入学
- ・1月入学
- ・9月入学



詳細はこちら

校長挨拶

他者との関わりを通して
自分を高める

校長 内田 美保子

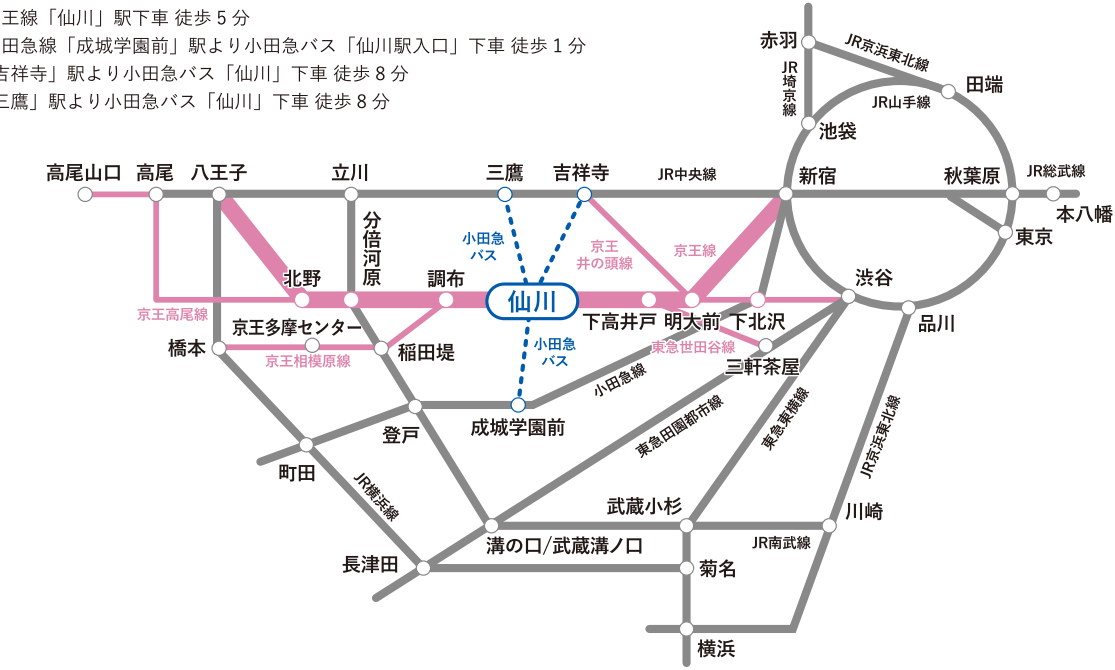


桐朋女子は、生徒の主体性を重視する学校です。主体性とは自ら判断し自ら行動する性質のことです。主体的に行動するためには、他者に流されないようにする必要がありますが、それは他者を軽んじることとは異なります。他者に自分の考えを的確に伝え、他者の意見にも耳を傾けることで新たな視点を知り、自分の考えを深めていこうとする姿勢を持つことが大切です。その中心となるのがことばの力です。ことばは、他者とのコミュニケーションの道具として、重要な役割

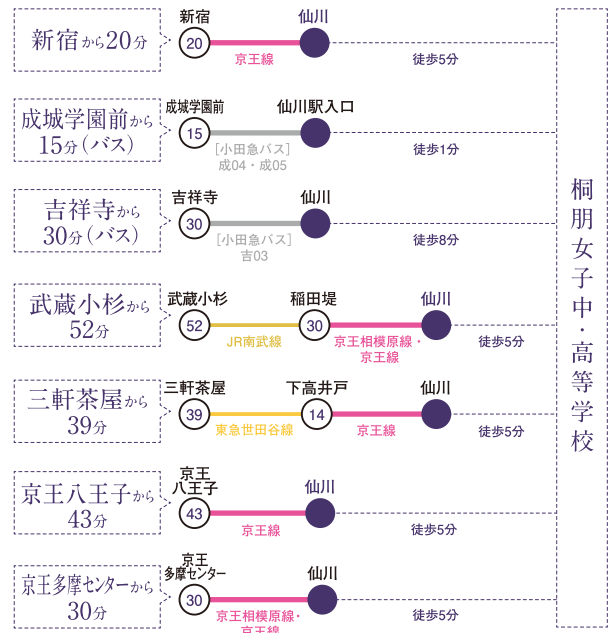
を果たします。さらに言うと、単なる伝達手段ではありません。人間はことばによって思考します。ことばは、ものごとを認識し、思考するために不可欠なのです。成長していくみなさんには、多くのことばを自分のものとし、他者との対話、自己との対話を積極的に行ってほしいと思います。学校にはみなさんとの対話を楽しみにしている多くの人々がいます。他者との関わりを通して、自分を高めていきましょう。

アクセス

- 京王線「仙川」駅下車 徒歩 5分
- 小田急線「成城学園前」駅より小田急バス「仙川駅入口」下車 徒歩 1分
- 「吉祥寺」駅より小田急バス「仙川」下車 徒歩 8分
- 「三鷹」駅より小田急バス「仙川」下車 徒歩 8分



主要駅からのアクセス



※○の中の数字は所要時間の目安です。

お問い合わせ先

中学入試および高校入試(一般生・推薦)に関して

中高教務 TEL 03-3300-2116(直通)
FAX 03-3300-4266
E-mail chuko@toho.ac.jp

帰国生の入試・転編入試に関して

国際教育センター TEL 03-3300-2232(直通)
FAX 03-3300-4266
E-mail kokusai@toho.ac.jp



学校法人桐朋学園

桐朋女子中・高等学校



「仙川駅」
徒歩5分